

令和2（2020）年3月2日

栃木県保健環境センター

有毒植物に気をつけましょう！

食品薬品部

○食用と間違えやすい身近な有毒植物

有毒植物を誤って食べたことによる食中毒が多発しています。野菜と観賞植物は区分けして植えましょう。また、食用と確実に判断できない植物は食べないようにしましょう。

【間違えやすい植物の一例】

有毒植物	食用植物
スイセンの葉	ニラ
イヌサフランの葉	ギョウジャニンニク
イヌサフランの球根	タマネギ・ジャガイモ
グロリオサの球根	ヤマイモ

スイセンの葉は「リコリン」という成分を含んでおり、間違えて食べると嘔吐や下痢、頭痛などを起こします。



スイセン(花)



ニラ(上)とスイセンの葉(下)

イヌサフランとグロリオサは、「コルヒチン」という成分を含んでおり、間違えて食べると嘔吐、下痢、呼吸困難などを起こし、重症の場合は死亡することもあります。



イヌサフラン(葉)



ギョウジャニンニク(葉)



イヌサフラン(花)



イヌサフラン(球根)



グロリオサ(花)



ヤマイモ(上)とグロリオサの球根(下)

○調理方法や食べ方に注意が必要なもの

身近な食材でも食べ方によって有毒になるものがありますので、注意しましょう。

<ジャガイモ>

ジャガイモは、芽の部分や皮の緑色の部分に「ソラニン」を含んでおり、十分に取り除かないと、嘔吐や腹痛などを起こします。

未成熟なジャガイモにも多く含まれ、また保存中に光に当たると緑色になったり芽が出やすくなるので、収穫時期や保存方法に注意が必要です。

<ギンナン>

ギンナンは、「4-メトキシピリドキシン」という成分を含んでおり、多量に食べると嘔吐、下痢、呼吸困難などを起こすことがあり、ギンナンを数十個食べて食中毒を起こした事例が報告されています。

一度にたくさん食べないようにしましょう。

○有毒植物の検査について

食品薬品部では、食中毒の原因究明や再発防止に役立てるため、保健所の依頼で「コルヒチン」「ソラニン」等の有毒成分の検査を行っています。

○もっと詳しく知りたい方は

代表的な有毒植物の特徴は、厚生労働省HP「自然毒のリスクプロファイル」をご覧ください。



厚生労働省HP

湯ノ湖の水質保全のために ～コカナダモの刈り取り～

水環境部

○コカナダモってなんだろう？

コカナダモは体全体が水中で生活をする水草(沈水植物)の一種で、もともとは北アメリカで生育していました。

湯ノ湖では昭和 48 (1973) 年に初めて確認され、それから急速に生育範囲が広がりました。5～6月になると白い花が咲き、長さは1m以上にまでなることもあります。

葉は暗い緑色をしており、線のように細い形で、1～1.5cm 間隔で3枚の葉が輪をつくるようにはえているのが特徴です。

日本では雄株のみが定着しているため、種で増えてはいきません。ちぎれた茎などから根をのばしていくことで増えていきます。



コカナダモ

○どうして刈り取る必要があるの？

コカナダモを刈り取る大きな目的は以下の3つです。

①水質の保全 ②景観の保持 ③湖の生態系の保全
コカナダモは増殖力がとても強い水草で、もともとその湖に住んでいた他の水草が育つのを阻害してしまうことがあります。

また、ある程度の大きさまで育つと、流れ藻となって水面を覆い尽くしてしまい、異臭の原因になります。また、枯れたコカナダモからりんや窒素が水の中へ出ることで、湖に含まれる栄養が多くなり過ぎてしまい、水質が悪化する原因にもなります。

栃木県保健環境センターでは、保健と環境に関する調査研究、試験検査、技術的支援及び情報提供を行っています。

詳しくは、ホームページを御覧ください。

<保健環境センターHP>



○湯ノ湖の水草についての調査

栃木県ではコカナダモの刈り取りにあたり、毎年、湯ノ湖でどのような種類の水草がどの辺りに育っているか(植生図)を調べています。また、ヒメフラスコモなど絶滅危惧種の水草などについても生育状況を調べています。

湯ノ湖で確認された主な水草

- ・コカナダモ
 - ・カタシャジクモ※
 - ・セキシヨウモ
 - ・フジウロコゴケ
 - ・ヒメフラスコモ※
 - ・ホザキホフサモ
 - ・ツツイトモ※
- ※がついている水草は栃木県レッドリスト掲載種

○湯ノ湖の水環境を守る取り組み

栃木県、日光市そして奥日光清流清湖保全協議会では、奥日光水域の水環境を守るための取り組みをしています。そのひとつとして、栃木県が作成した植生図をもとにして、毎年秋頃に湯ノ湖で地元住民をはじめとするボランティアの方々のご協力のもとコカナダモの刈り取りをしています。平成10(1998)年から平成30(2018)年の間に合計400t以上のコカナダモを刈り取りました。

皆様も是非、湯ノ湖や中禅寺湖をはじめとした栃木県が誇る美しい自然に触れてみてください。



刈り取りの様子

発行：栃木県保健環境センター
〒329-1196 栃木県宇都宮市下岡本町 2145-13
TEL: 028-673-9070 FAX: 028-673-9071
E-mail: infovo@thec.pref.tochigi.lg.jp
HP: <http://www.thec.pref.tochigi.lg.jp>